

2026 School Guide



特別支援学校

聖母の家学園 いなべ校

SEIBONOIEGAKUEN INABE



小学部から専攻科
16年間の豊かな学び





本校の理念

障がいのある人たちの役割を創造し、共生社会の実現をめざす学校づくり

①カトリックの愛の精神に基づく学校

人を大切にし、感謝の生活ができる人格形成をめざします。

②小学部から高等部専攻科まで 16 年間の教育課程をもつ学校

一人ひとりが、自分らしく豊かに活動し、学校生活だからこそできる経験を大事にしていきます。高等部本科と高等部専攻科の 7 年間で学校から社会への移行期の豊かな教育をめざします。

③卒業後の生活を見据え、一人ひとりの可能性を広げていく学校

安心して学び続けられるように卒業後の雇用の場の設立をめざします。

④開かれた学校

地域・教育・福祉・行政・医療・企業など関係者が連携し、みんなで力を合わせる学校づくりを通して共生社会の形成をめざします。



🌿 教育目標

- カトリックの精神に基づいて人を大切にし、感謝の生活ができる人格をつくる教育をめざします。
- 児童・生徒が持つ固有の人格を認め、障がいにとらわれずに、全人格的にそれを発達させる教育をめざします。
- 一人ひとりの主体性を尊重し、生涯を見通す指導と支援に努めます。
- 保護者との緊密な協力によって、個別の発達と集団への参加を促し、生活する力を身につけた人間を育てます。





学校の特徴



特色のある学び

- ・豊かな自然環境を活かした学習に取り組みます。
- ・地域の施設を使用したり、地域資源を活用したりする学習に取り組みます。
- ・地域で活躍する人や外部講師から学びます。
- ・学習と実践をくり返し、自分の価値を見出す学びに取り組みます。

つながる学びの推進

- ・地域の人が気軽に集える交流スペースを設け、在校生との交流や特別支援教育への理解をひろげる活動を行います。
- ・四日市校との交流を図り、児童生徒同士の学び合いを大切にします。
- ・特別支援教育のセンター的な役割として、教育相談等、地域の相談支援に取り組みます。

余暇活動支援

- ・余暇活動支援（青年サークル「マイムマイム」と音楽サークル「マリアボーイズ&ガールズ」）は、四日市校を中心に仲間たちの充実した余暇を支援する独自の取組を行っています。

教育課程

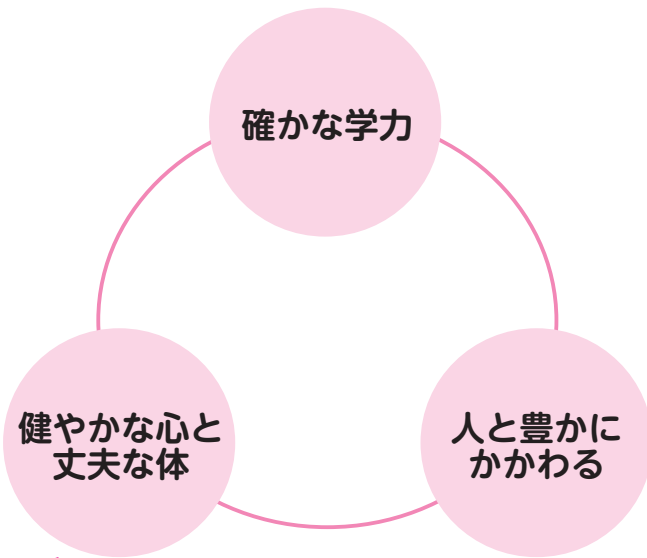
特別支援学校聖母の家学園いなべ校 2026年度教育課程

学部	小学部					中学部		高等部本科		高等部専攻科			
	1年	2年	3年	4~6年	1・2年					3・4年			
各教科等を合わせた指導	あそび	2	2	2		労働	5	労働	5	経済	6	ものづくり経営	6
	生活単元学習	2	2	2	4					日常生活の指導	4	日常生活の指導	4
	日常生活の指導	5	5	5	5	日常生活の指導	5	日常生活の指導	4	演習Ⅰ	3	演習Ⅱ	3
教科別の指導	国語	2	2	3	3	国語	2	言語	2	基礎学習	2	自主計画学習	2
	算数	2	2	3	3	数学	2	数量	3	課題探求学習	3	研究ゼミ	3
	生活	2	2	2	2	理科	2	理科	2	フィールドワーク	3	フィールドワーク	3
						社会	2	社会	2	地域交流学習	3	交流と創発	3
								芸術	2	スポーツ	2	スポーツ	2
	音楽	2	2	2	2	音楽	1	音楽	1	道徳	1	道徳	1
	図工	1	2	2	2	美術	2	美術	1	キャリアデザイン	1	キャリアデザイン	1
体育	2	2	2	3	保健体育	3	保健体育	2	余暇活動	2	余暇活動	2	
領域別の指導	道徳	1	1	1	1	道徳	1	道徳	1				
	自立活動	3	3	3	3	自立活動	2	自立活動	2				
	特別活動	1	1	1	1	特別活動	1	特別活動	1				
					総合的な学習	1	総合的な学習	2					
合計		25	26	28	29		29		30		30		30



01 小学部の学び

教育目標



小学部時間割

1年生

日課	月	火	水	木	金
朝の会等	朝のつどい		朝の会 日常生活の指導		
1	道徳	生活	自立活動	生活	体育
2	自立活動	国語・算数	生単	国語・算数	
3					特活
昼食等	給食		日常生活の指導		
4	図工	あそび	音楽	あそび	
5					
帰りの会等	帰りの会		日常生活の指導		

2年生

日課	月	火	水	木	金
朝の会等	朝のつどい		朝の会 日常生活の指導		
1	道徳	生活	自立活動	生活	体育
2	自立活動	国語・算数	生単	国語・算数	
3					特活
昼食等	給食		日常生活の指導		
4	図工	あそび	音楽	あそび	
5					
帰りの会等	帰りの会		日常生活の指導		

小学部時間割

3年生

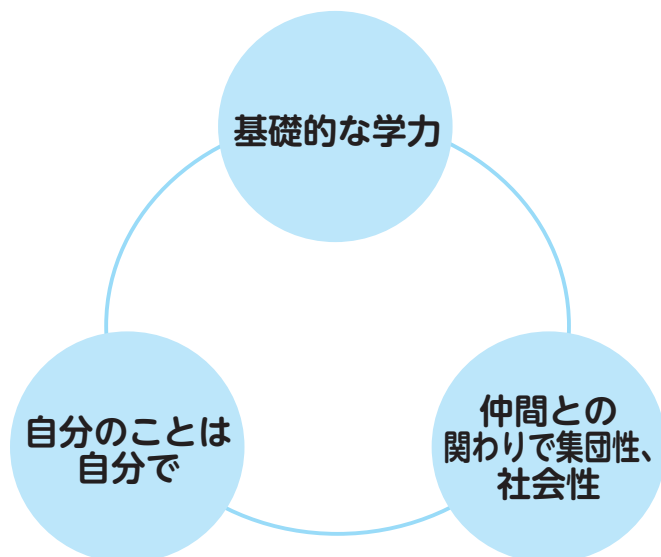
日課	月	火	水	木	金
朝の会等	朝のつどい	朝の会 日常生活の指導			
1		国語・算数	自立活動	国語・算数	体育
2	生単		国語・算数		
3				特活	
昼食等	給食 日常生活の指導				
4	図工	あそび	音楽	あそび	生活
5					
帰りの会等	帰りの会 日常生活の指導				

4～6年生

日課	月	火	水	木	金
朝の会等	朝のつどい	朝の会 日常生活の指導			
1		国語・算数	自立活動	国語・算数	体育
2	生単		国語・算数		
3				特活	
昼食等	給食 日常生活の指導				
4	図工	生活	音楽	生活	生単
5				体育	
帰りの会等	帰りの会 日常生活の指導				

02 中学部の学び

教育目標



中学部時間割

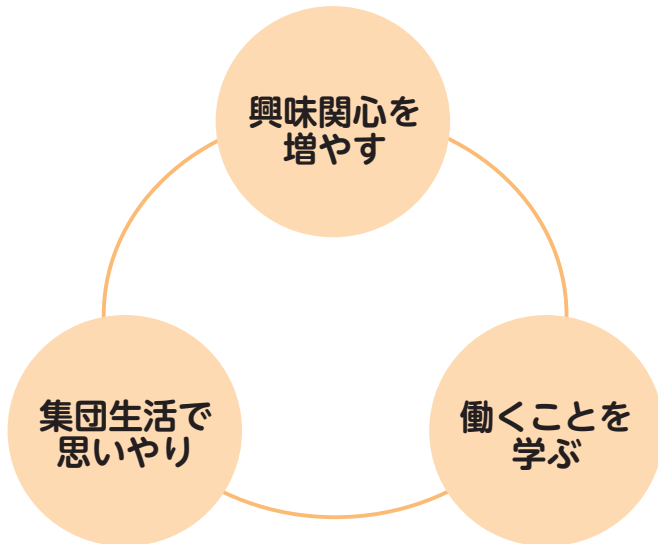
日課	月	火	水	木	金
朝の会等	朝のつどい	朝の会 日常生活の指導			
1	道徳	音楽	総合	特活	労働
2	自立活動	国語・数学	理科・社会	国語・数学	
3					
昼食等	給食 日常生活の指導				
4	保健体育	美術	労働	理科・社会	保健体育
5					
帰りの会等	帰りの会 日常生活の指導				

03 高等部本科の学び

高等部 部目標

高等部7年間教育の中で自己を知り、社会生活につながる力をつけ、豊かでたくましい人間の育成をめざす。

高等部本科教育目標

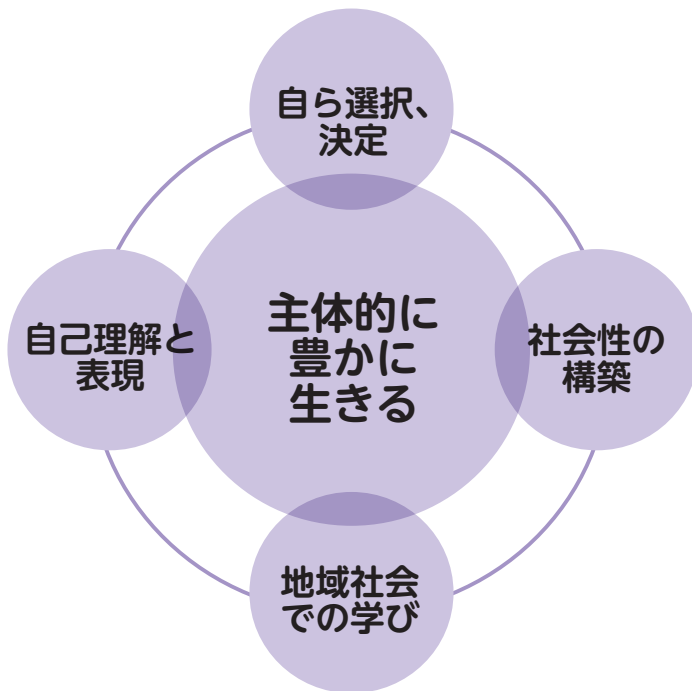


高等部本科時間割

日課	月	火	水	木	金
朝の会等	朝のつどい	朝の会 日常生活の指導 自立活動			
1	自立活動	音楽	総合		
2	道徳	言語・数量	理科・社会	言語・数量	労働
3					
昼食等	給食 日常生活の指導 自立活動				
4	理科・社会	芸術	労働	保健体育	総合
5					美術
帰りの会	帰りの会 日常生活の指導 自立活動				

04 高等部専攻科の学び

高等部専攻科教育目標



高等部専攻科時間割

日課	月		火		水		木		金			
学年	1・2	3・4	1・2	3・4	1・2	3・4	1・2	3・4	1・2	3・4		
朝の活動	朝のつどい		HR		日常生活の指導		係活動					
1					経済	ものづくり経営						
2	演習 I	演習 II	課題探求 学習	研究ゼミ			地域交流 活動	交流と 創発	フィールド ワーク	フィールド ワーク		
3												
昼の活動	給食		日常生活の指導				給食		日常生活の指導			
4	基礎学習	自主計画 学習	スポーツ	スポーツ			道徳	道徳				
5					キャリア デザイン	キャリア デザイン	余暇活動	余暇活動				
SHR			HR		日常生活の指導							

学級編成・児童生徒数

学部 学年		1	2	3	4	5	6	小計	計	
小学部	男	1	4	1	0	0	0	6	9	
	女	0	1	0	0	1	1	3		
中学部	男	5	2	4				11	12	
	女	1	0	0				1		
高等部 本科	男	1	1	1				3	5	
	女	2	0	0				2		
高等部 専攻科	男	1	0	0	0				1	1
	女	0	0	0	0				0	
								合計	27	

通学形態

	小学部	中学部	本科	高等部専攻科	合計
自主通学	0	1	1	0	2
スクールバス	5	11	1	1	18
保護者送迎	4	0	3	0	7
合計	9	12	5	1	27

職員構成

	校 長	副 校 長	兼 教 頭	事 務 長	教 諭	非 常 勤 講 師	養 護 教 諭	事 務 員	添 乗 員	支 援 員	内 科 医	歯 科 医	薬 劑 師
男	1	0	1	5	0	0	0	2	1	1	1	1	
女	0	1	0	2	3	1	2	0	2	0	0	0	
計	1	1	1	7	3	1	2	2	3	1	1	1	

沿革

- S46年 福祉型障害児施設（現在）「聖母の家」内に学校法人養護学校聖母の家学園（小学部・中学部）を設立
- S46年 理事長 古屋義之司教 就任
校長 アントニオ・プロドニアック神父 就任（初代）
- S47年 9月 校長 ザビエル・イラオラ神父（第二代）
R.R. ザーン神父を迎え再発足 校章制定
- S50年 4月 校歌制定
- S52年 4月 理事長 田中健一司教 就任
- S54年 4月 校長 R・R・ザーン神父（第三代）
- S59年 4月 校長 シスター 岡崎光枝 就任（第四代）
- S61年 4月 校長 伊豫田博 就任（第五代）
- S62年 3月 高等部を設置
4月 理事長 山本好明 就任
- S63年 5月 校長 シスター 穂山アイ子 就任（第六代）、スクールバス運行開始、寄宿舎設置
7月 養護学校聖母の家学園援護促進協議会発足
- H3年 5月 援護小 小規模授産施設「わかたけ萩の里」設置、開所 創立 20 周年記念式典と記念誌発刊
- H5年 2月 理事長 森田治 就任
- H6年 4月 新校舎建設委員会発足
- H7年 4月 高等部専攻科（2年制）設置
- H10年 4月 校長 永田皓 就任（第七代）
- H13年 9月 校長 西舘勲 就任（第八代）
- H14年 4月 理事長 櫻井俊夫 就任
- H17年 10月 公開研究会開催、全国専攻科（特別ニーズ教育）研究会第2回 研究集会開催
- H19年 4月 「養護学校 聖母の家学園」より「特別支援学校 聖母の家学園」へ学校名を変更
- H20年 4月 支援センターを設置
- H24年 4月 校長 辻正 就任（第九代）
5月 理事長 伊藤春樹 就任
- H27年 2月 新校舎落成
12月 全国専攻科（特別ニーズ教育）研究集会 in 三重開催
- H28年 12月 特定非営利活動法人聖母の家学園福祉会設立
- H29年 4月 校長 大橋里栄 就任（第十代）
4月 高等部専攻科 NEXT（3・4年課程）設置
- R2年 6月 特定非営利活動法人聖母の家学園福祉会「生活介護事業所かしの木」設置
- R3年 10月 創立 50 周年記念式典と記念誌発刊
- R4年 4月 いなべ市立旧東藤原小学校校舎の無償譲渡
- R6年 4月 校長 山下達也 就任（第十一代）
4月 特別支援学校 聖母の家学園 いなべ校 開校

校 歌

作詞：伊豫田 博

作曲：ロイ・アッセンハイマー

- 一 空に流れる白い雲
明るい心で生きようと
励む僕らの道はるか
力の限り頑張ろう
聖母の声に耳かたむけて
- 二 緑に映える山のもと
助け合いつつ生きようと
進むわたしらの道はるか
力の限り頑張ろう
聖母の声に耳かたむけて
- 三 希望に胸をふくらませ
僕らは共に学びます
明日を信じて今日もまた
教えを受けて進みましょう
聖母の声に耳かたむけて



施設紹介



いなべ校空撮



玄関



校地入り口



昇降口



廊下



保健室



小学部教室



中学部教室



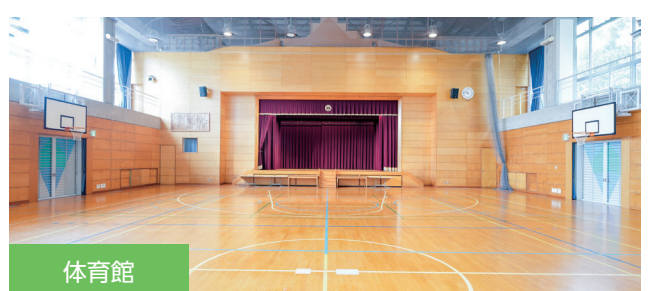
高等部本科教室



高等部専攻科教室



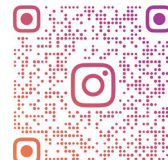
プレイルーム



体育館

お問い合わせ先

〒 511-0514 三重県いなべ市藤原町石川 989 番地
TEL 0594-46-8030
FAX 0594-37-3489
mail office@seibonoie-gakuen.ac.jp
ホームページもご覧ください
<https://www.seibonoie-gakuen.ac.jp>



SEIBONOIEGAKUEN

日々の活動は Facebook、Instagram をご覧ください

交通アクセス

東海環状自動車道 いなべ IC より 2.3km
三重交通バス 21 系統 阿下喜本町より 2.8km
三岐鉄道三岐線 西藤原行東藤原駅より 1.5km



スクールバス





特別支援学校

聖母の家学園 いなべ校

SEIBONOIEGAKUEN INABE